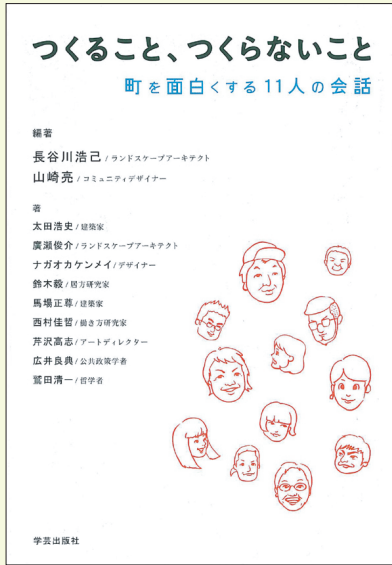


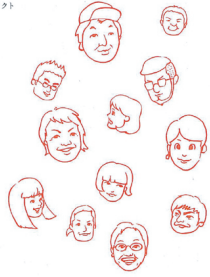
町を面白くする人たちの本、24冊。



つくること、つからないこと
町を面白くする11人の会話

編者
長谷川浩己 / ランドスケープアーキテクト
山崎亮 / コミュニティデザイナー

著
太田浩史 / 建築家
廣瀬俊介 / ランドスケープアーキテクト
ナガオカケンメイ / デザイナー
鈴木毅 / 居方研究家
馬場正尊 / 建築家
西村佳哲 / 働き方研究家
芹沢高志 / アートディレクター
広井良典 / 公共政策学者
鷲田清一 / 哲学者



学芸出版社

つくる人も、つからない人も、
デザインにできること、
町に関わること、
人に関わること、
何が出来るのか、
面白そうか、
考える時のお供に、
ぜひ、手にとってみてください。



広井良典さん
/ 公共政策学者



『定常型社会』岩波新書、735円
『創造的福祉社会』ちくま新書、903円
『コミュニティを問いなおす』ちくま新書、945円

長谷川浩己さん
/ ランドスケープアーキテクト



『テキスト
ランドスケープデザインの歴史』
学芸出版社、3360円

山崎亮さん
/ コミュニティデザイナー



『地域を変えるデザイン』英治出版、2100円
『コミュニティデザイン』学芸出版社、1980円

鷲田清一さん / 哲学者



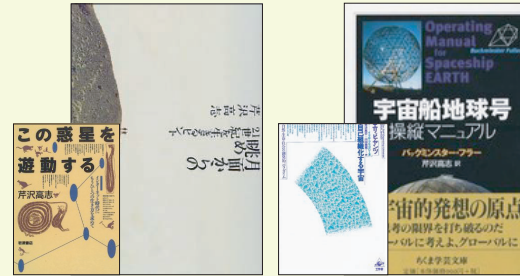
『モードの迷宮』ちくま学芸文庫、945円
『「聴く」ことのか』臨床哲学試験
版急コミュニケーションズ、2100円

廣瀬俊介さん
/ ランドスケープアーキテクト



『風景資本論』朗文堂、2100円

芹沢高志さん / アートディレクター



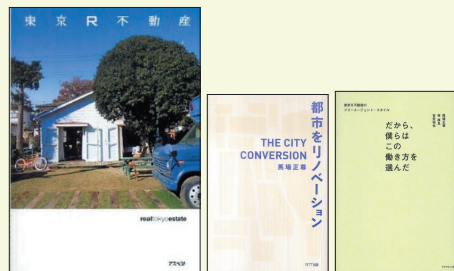
『この惑星を遊動する
—インターネット時代にもうひとつの生き方を求めて—』岩波書店 (品切れ)
『月面からの眺め〜21世紀を生きるヒント』毎日新聞社 (品切れ)
『自己組織化する宇宙』エリッヒ・ヤンツ (共訳) 工作舎、3360円
『宇宙船地球号操縦マニュアル』
バックミンスター・フラー (翻訳) ちくま学芸文庫、945円

西村佳哲さん / 働き方研究家



『いま、地方で生きるということ』ミシマ社、1785円
『かわり方のまなび方』筑摩書房、1785円
『自分の仕事をつくる』晶文社、1995円

馬場正尊さん / 建築家



『東京R不動産』アспект (文庫)、735円
『都市をリノベーション』NTT出版、2415円
『だから、僕らはこの働き方を選んだ』
東京R不動産のフリーエージェント・スタイル』ダイヤモンド社、1575円

太田浩史さん
/ 建築家



『世界のSSD100
—都市持続再生のツボ—』
彰国社、2940円

鈴木毅さん
/ 居方研究家



『まちの居場所』
東洋書店、2940円

ナガオカケンメイさん
/ デザイナー



『ナガオカケンメイのやりかた』平凡社、1995円
『ナガオカケンメイの考え』新潮文庫、620円
『d design travel』(シリーズ)
ディアンドデパートメント株式会社、1420円